

令和4年度 事業報告書

一般財団法人大阪市コミュニティ協会では、「連帯感のあるまちづくりの推進」を目的に自らが住む“まち”を「住みよい“まち”」「思いやりのある“まち”」「賑わいのある“まち”」にしたいという思いや地域の人々の顔が見える「安心・安全な“まち”」の実現に向けて市・区内において活動している地域コミュニティ団体や市民ボランティア、NPO団体とともに地域コミュニティの活性化に取り組みました。

令和3（2021）年度から19区24施設で5年間受託している指定管理事業も2年目の令和4（2022）年度も新型コロナウイルス感染症第6波、第7波の影響を受けて利用制限など国をはじめとする行政関係機関から発出される事項に従い対応しました。

コミュニティ育成事業においても4月から9月にかけて実施予定であった多くの人が集う区民まつりをはじめとする事業の一部は、中止や規模縮小となりました。10月以降は大阪府など関係機関から出されたガイドラインに則り新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めリアル開催ができる体制を整え事業を実施しました。

また、単年度ごとに大阪市各区から発注される地域活動協議会の自律的活動を支援するまちづくりセンター事業は10事業を受託し、地域コミュニティづくりに貢献しました。

新規収益事業として上方落語協会をパートナーし取組んだ文化庁助成事業AFF2「水辺大落語祭」では一定の成果を上げることができました。

法人運営では中期経営計画の令和4年度行動計画にそって支部・本部において所属別目標管理を定め取り組みました。

令和4年度 事業報告書

1. 区民のつどい、講習会等の各種行事の開催

(1) コミュニティの輪を広げる事業

地域の様々な活動団体と協働連携のもと豊かな地域文化の継承とわがまち・ふるさと意識を高揚するコミュニティづくりの象徴的イベント「区民まつり」などコミュニティの輪を広げる事業は、新型コロナウイルス感染症の影響によりいくつかの区で中止となったものの開催実施した区においては例年以上の人出で賑わい、コミュニティの輪が広がるよう運営をおこないました。

| | | | | | |
|-----|--------------|------|-------|------|----------|
| 事業数 | 30事業 | 参加団体 | 948団体 | 参加者数 | 201,591名 |
| 総経費 | 137,087,160円 | | | | |

(2) 文化、芸術を親しむ事業(コンサート含)

区民の文化芸術の推進と地域文化の振興をはかり、日ごろの文化活動の成果を発表する場の「文化のつどい」事業や良質な文化芸術に接する機会を提供するコンサート事業の多くは、ホールなどの閉ざされた空間で開催されますので、上半期で実施予定であった事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止観点から一部の事業で関係者と協議のうえ中止としました。なお下半期はガイドライン即して実施しました。

| | | | | | |
|-----|-------------|------|-------|------|---------|
| 事業数 | 74事業 | 参加団体 | 586団体 | 参加者数 | 20,158名 |
| 総経費 | 26,730,883円 | | | | |

(3) スポーツ健康推進事業

各区体育厚生協会やスポーツ推進委員協議会などの協働のもとこどもからお年寄りまで誰もが気軽に参加できる各種の健康増進のためのスポーツ大会やレクリエーション事業は、新型コロナウイルス感染防止の観点からの中止と雨天による中止を除いて実施しました。

| | | | | | |
|-----|-------------|------|-------|------|---------|
| 事業数 | 74事業 | 参加団体 | 587団体 | 参加者数 | 26,349名 |
| 総経費 | 29,050,626円 | | | | |

令和4年度 事業報告書

(4) 人が集まり交流する事業

参加者と運営スタッフが交流するワークショップや体験学習事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため上半期実施予定分は一部中止としましたが、下半期の事業については感染防止のガイドラインに沿って徹底した新型コロナウイルス感染症対策をおこない、安心して参加できる環境を整え実施しました。

| | | | | | |
|-----|-------------|------|-------|------|---------|
| 事業数 | 68事業 | 参加団体 | 367団体 | 参加者数 | 18,653名 |
| 総経費 | 14,784,505円 | | | | |

(5) 市民交流・生涯学習事業

区民センターやホール、会館など身近な施設において住民ニーズに応じて実施する講習会事業は、徹底した新型コロナウイルス感染症対策をおこない、安心して参加できる環境を整え住民交流の輪を広げる事業として実施しました。

| | | | | | |
|-----|-------------|------|------|------|---------|
| 事業数 | 35事業 | 参加団体 | 63団体 | 参加者数 | 91,596名 |
| | | | | 講習会数 | 240教室 |
| 総経費 | 58,068,065円 | | | | |

2. コミュニティづくりに関する普及啓発

(6) 伝統文化を継承する事業

地域の名所旧跡・伝統文化や歴史を知り、わがまちを再発見する事業や伝統文化・芸能を体感できる事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から一部については中止しましたが、感染防止のガイドラインに沿って安心して参加できる環境を整え実施しました。

| | | | | | |
|-----|----------|------|------|------|--------|
| 事業数 | 13事業 | 参加団体 | 30団体 | 参加者数 | 1,054名 |
| 総経費 | 656,345円 | | | | |

(7) コミュニティづくりに関する普及啓発

減災・防災に対する取り組みや日常生活や地域に共通する身近な問題について学習する機会を提供する事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から一部について中止しましたが、感染防止のガイドラインに沿って安心して参加できる環境を整え実施しました。

| | | | | | |
|-----|----------|------|------|------|----------|
| 事業数 | 39事業 | 参加団体 | 36団体 | 参加者数 | 115,501名 |
| 総経費 | 843,450円 | | | | |

令和4年度 事業報告書

3. コミュニティづくりを担う人材の育成

(8) 児童・青少年育成事業

コロナ禍においても次世代のコミュニティづくりを担うこどもたちを育成することは大変重要なことであるので、一部の事業については新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止しましたが、徹底した新型コロナウイルス感染症対策をおこない、こどもたちが安心して参加できる環境を整え実施しました。

| | | | | | |
|-----|-------------|------|-------|------|---------|
| 事業数 | 65事業 | 参加団体 | 301団体 | 参加者数 | 14,650名 |
| 総経費 | 14,202,839円 | | | | |

(9) コミュニティづくりを担う人材の育成事業

コミュニティづくりを担う人材育成は大変重要なことであるので区民カレッジ事業や音楽団、合唱団、吹奏楽団の活動を支援することで将来のコミュニティ活動を支える人材の育成に取り組みました。

| | | | | | |
|-----|------------|------|-------|------|---------|
| 事業数 | 35事業 | 参加団体 | 172団体 | 参加者数 | 10,039名 |
| 総経費 | 2,874,669円 | | | | |

(10) 交流とネットワーク事業

市民ボランティア、地域活動団体、NPO団体などと連携して事業を行うことで交流、ネットワークが生まれ、コミュニティづくりに資するので団体間で交流・連携ができる事業を徹底した新型コロナウイルス感染症対策のうえ実施しました。

| | | | | | |
|-----|------------|------|-------|------|---------|
| 事業数 | 15事業 | 参加団体 | 183団体 | 参加者数 | 25,733名 |
| 総経費 | 3,649,221円 | | | | |

4. コミュニティに関する情報の収集及び提供

(11) コミュニティに関する情報の収集及び提供

支部協議会の「ホームページ」や「ツイッター」「フェイスブック」での情報発信を行うとともに「区広報紙」、独自の情報誌の発行など紙媒体での情報提供も実施しました。また施設ホームページでも施設で実施する事業について紹介しました。

| | | | | | |
|-----|---------|------|-------|------|--------|
| 事業数 | 41事業 | 参加団体 | 204団体 | 参加者数 | 1,594名 |
| 総経費 | 75,455円 | | | | |

令和4年度 事業報告書

5. コミュニティづくりに関する調査及び研究

(12) コミュニティづくりに関する調査及び研究

各コミュニティ事業の実施時に参加者やスタッフ向けのアンケートや施設利用に関するアンケート調査を行い、区民ニーズや課題を抽出し分析をおこないました。

| | | | | | |
|-----|------------|------|-----|------|--------|
| 事業数 | 17事業 | 参加団体 | 5団体 | 参加者数 | 1,017名 |
| 総経費 | 3,718,575円 | | | | |

(13) 地域支援事業

年間をとおして各支部協議会では、地域コミュニティ活動団体の組織運営を支援し、保有物品の貸出し、事業ノウハウの提供をおこないました。また、大阪市から受託した「新たな地域コミュニティ支援業務」では、研究室がまちづくりセンターを通じて「地域活動協議会」活動・運営を新しい生活様式に沿った支援をおこないました。

| | | | | | |
|-----|--------------|------|-------|------|--------|
| 事業数 | 43事業 | 参加団体 | 278団体 | 参加者数 | 5,319名 |
| 総経費 | 146,847,495円 | | | | |

6. 市民の集会その他各種行事の場の提供

(14) コミュニティの拠点づくり事業

指定管理受託支部では、都度発出される行政機関からの新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインに即して、誰もが安全安心して来館し利用できる環境を整えて施設運営をおこないました。あわせて施設を活用した前述の事業を展開し多くの市民の方が来館し、交流できるコミュニティの拠点プラットホームづくりをおこないました。

| | | | | | |
|-----|--------------|------|-------|------|----------|
| 事業数 | 53事業 | 参加団体 | 147団体 | 参加者数 | 184,430名 |
| 総経費 | 867,350,016円 | | | | |

合 計

| | | | | | |
|-----|-------------------------------|------|---------|------|----------|
| 事業数 | 607事業 | 参加団体 | 3,914団体 | 参加者数 | 719,064名 |
| | | | | 講習会数 | 240教室 |
| 総経費 | 1,307,939,304円 (特定寄附200万円を含む) | | | | |

区役所附設会館管理運営 (19区24施設)

| | | | |
|------|------------|-------|--------------|
| 利用件数 | 89,577件 | 利用率 | 59.9% |
| 利用者数 | 1,956,813名 | 利用料収入 | 247,752,406円 |